

三鷹市立駐輪場利用料金改定のお知らせ

三鷹市立駐輪場(定期利用・一時利用)は、三鷹市駐輪場整備運営基本方針に基づき、4月1日(月)から利用料金が変わります(一部を除く)。

改定後の料金については、各現地掲示またはまちづくり三鷹HPで確認できます。



●一時利用

利用時間ごとに課金する駐輪場では、無料時間を2時間に統一します(日ぎめ利用を除く)。利用タイプに合わせた利用が可能となるように、課金時間と料金を見直しました。

●定期利用

月ぎめを含む定期利用駐輪場では、それぞれの条件に見合った料金に見直します。駅からの距離に加えて屋根の有無、駐輪ラックの上下や建物の階層などの条件により利便性に基いた料金体系となります。

つつじヶ丘駐輪場利用方法変更および場内工事のお知らせ

つつじヶ丘駐輪場は、3月1日(金)から機械式ゲートによる入退場方法に変わります。これに伴い、場内で2月中に工事を行います。

問合せ (株)まちづくり三鷹 全ての市立有料駐輪場は、(株)まちづくり三鷹が管理運営しています。

三鷹市立定期駐輪場(自転車・原付)は、随時申し込みを受付しています

三鷹市内には、14ヶ所の定期利用駐輪場があります。利用を希望される方は、空き状況をご確認の上、各駐輪場ごとに所定の手続き時間・場所にて、申し込んでください。

JR三鷹駅南口	自転車8ヶ所 原付(50ccまで)1ヶ所	※自転車の利用車種に制限がある駐輪場もあります。 ※新年度からの「利用予約」は、受付できません。
つつじヶ丘駅北側	自転車1ヶ所 原付(50ccまで)1ヶ所	
井の頭公園駅周辺	自転車1ヶ所	
三鷹台駅周辺	自転車4ヶ所	

- 手続きに必要なもの
- ①申込書(手続き場所にあります)
 - ②住所が明記されている身分証
 - ③学生等料金適用のための証明書(学生証など)



JR三鷹駅南口周辺の定期利用駐輪場 案内

各駐輪場の所在地・手続き方法のほか、空き状況、空き待ち方法は、まちづくり三鷹HPで確認してください。

女性のための就労支援事業意見交換会 『子育てキャリア』を活かした働き方!

～履歴書・面接対策と企業交流会～(保育あり)

女性の就労に意欲的な企業と、就労を希望する女性との意見交換会を開催します。あわせて、子育てを通して身につけたスキルを活かすためのセミナーを開催します。

日時 3月18日(月)10:00~12:00 **場所** 三鷹産業プラザ7階 **参加費** 無料

対象 再就職を希望している女性40名 **保育** 5名(対象:1歳~未就学児)

内容 10:00 セミナー『子育てキャリア』を活かした働き方! ~履歴書・面接対策~ 講師:HerbNetの浅川絢子さん
10:45 企業PRタイム
11:15 意見交換会

申込み 氏名、連絡先、保育希望の有無を記入し、<mailto:project@mitaka.ne.jp>へ

主催 三鷹市、(株)まちづくり三鷹

「第3回みたかFabコンテスト」入賞作品展

「デジタルでつくる。ハッピーをカタチに」をテーマにした「第3回みたかFabコンテスト」は、59作品の応募がありました。9名の審査委員による最終審査の結果は、今年3月中旬、WEBサイト等で発表予定です。また、入賞作品展を以下の日程で開催します。

●Cafe Hi famigliaギャラリー

日時 3月20日(水)~3月29日(金)(火曜休み、最終日は17:00まで)11:00~22:00

場所 三鷹産業プラザ1階 Cafe Hi famiglia

●三鷹市役所ロビー

日時 4月8日(月)~4月18日(木)予定

主催 みたかFabコンテスト実行委員会(三鷹市、三鷹商工会、株まちづくり三鷹)

サテラ三鷹 無料おためしキャンペーン 3/31(日)まで実施中!

三鷹産業プラザ3階にオープンした「サテラ三鷹」はライフ・ワーク・バランスを応援する会員制サテライトオフィスです。只今、利用料1ヵ月分(18,000円/月額)が無料になるおためしキャンペーンを実施中です。見学随時受付中。※利用条件はHPをご覧ください。

<https://www.satellitemitaka.co/>



個人情報の取扱いについて

(株)まちづくり三鷹は、お客様及び当社に関わる方の全ての個人情報について、当社の個人情報保護方針に基づき、適切に保護、管理、運用、利用してまいります。

●個人情報に関する相談窓口

(株)まちづくり三鷹 三鷹市下連雀3-38-4 三鷹産業プラザ
☎ 0422-40-9669 ㊚ 0422-40-9750 ㊜ privacy@mitaka.ne.jp

◇無料購読のお申込み・変更・中止のご連絡は随時お受けしています。

内容についてのお問合せ

発行元 (株)まちづくり三鷹 ☎0422-40-9669

〒181-8525 三鷹市下連雀3-38-4 三鷹産業プラザ

㊚ 0422-40-9750 ㊜ info@mitaka.ne.jp ㊚ <https://www.mitaka.ne.jp/>

(株)まちづくり三鷹は、三鷹市全域のまちづくりを総合的に支援することを目的に設立された第三セクターです。

●制作協力: (有)そーほっと ●この通信は再生紙を使用しています。



三鷹まちづくり通信 4号

2018年度



この通信は、地域産業の振興と総合的なまちづくりを推進するために、三鷹市と株式会社まちづくり三鷹が協働で発行しています。三鷹市内のまちづくりに関する事業や催しもの、まちづくり団体の活動などを紹介しています。

第24回 三鷹まちづくりフォトコンテスト 審査結果発表



三鷹まちづくりフォトコンテストは、写真を通じて、より多くの市民に身近にある三鷹の魅力を再発見し、地域に対する興味・愛着を深めてもらうことや、より良い景観づくりに関する機運を醸成しているコンテストです。

2018年の一年間に三鷹市内の四季折々の自然、人々のふれあい、まちの表情などの写真を広く募集しました。

今年度のテーマは「いいとこ三鷹」とし、市内外145人から378点の作品の応募がありました。厳正なる審査の結果、以下のとおり入賞者が決定しました。

入賞作品

賞	タイトル	氏名	撮影場所
★市長賞	雪の日	柴平 達弥さん	八幡大神社
👑金賞	飛来	三上 茂さん	大沢六丁目
👑銀賞	晩秋 おかえりテレスコープ	吉岡 賢一さん 蒲浦 彰信さん	井の頭恩賜公園 国立天文台三鷹キャンパス
👑銅賞	夏近し 仙川のデート	鈴木 忠良さん 高橋 宏一さん	武蔵野の森公園 展望の丘 仙川
入選	散歩道夕景 夜桜見物 雪の井の頭公園	小川 正良さん 本田 誠さん 長谷川 理恵さん	風の散歩道 三角公園 井之頭恩賜公園

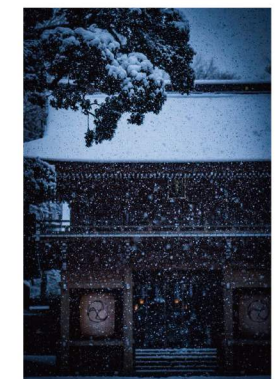
U18部門

賞	タイトル	氏名	撮影場所
★市長賞	三角からの黄昏	井田 明音さん	鷹南学園三鷹市立第五中学校
👑金賞	夜の国立天文台	安田 菜々さん	国立天文台三鷹キャンパス
👑銀賞	夏空と線路 今桜咲きぬ	多賀 遥さん 菅原 康史さん	三鷹電車庫跨線橋 井之頭恩賜公園
👑銅賞	シルエット かお ジブリの生命	花輪 郁果さん 岩崎 七海さん 大野 皆実さん	三鷹の森ジブリ美術館入口付近 三鷹図書館(本館) 三鷹の森ジブリ美術館前
入選	おかえり!	日高 博文さん	三鷹電車庫跨線橋

三鷹フィルムコミッション賞

共演	タイトル	氏名	撮影場所
		板橋 久夫さん	八幡大神社境内

※「三鷹フィルムコミッション賞」は、三鷹市内のロケ地を誘致する三鷹フィルムコミッション事業を行っているみたか都市観光協会が選出した賞です。



★一般部門 市長賞(グランプリ)
「雪の日」
柴平 達弥さん



👑一般部門 金賞
「飛来」
三上 茂さん



★U18部門 市長賞(グランプリ)
「三角からの黄昏」
井田 明音さん



👑U18部門 金賞
「夜の国立天文台」
安田 菜々さん

※全入賞作品は、まちづくり三鷹HP (<https://www.mitaka.ne.jp/>) でご覧いただけます。また、撮影場所がわかるガイドマップも掲載しています。

入賞作品展・表彰式 (どなたでも入場できます)

日時 3月28日(木)
●13:00~18:00 入賞作品展
●17:00~18:00 表彰式
※表彰式のあと、審査員の講評があります。

主催 三鷹市、三鷹まちづくりフォトコンテスト実行委員会

問合せ (株)まちづくり三鷹 ☎0422-40-9669



農あるまちを歩き、魅力を再発見する

「北野わくわくプロジェクト」レポート

北野地域は、東京外かく環状道路中央ジャンクション(仮称)の整備に伴い、まちが大きく変わりつつある中で、将来の北野地域のまちづくりを考える取組みとして、「北野わくわくプロジェクト」が開催されました。

今年度は、11月から12月に全3回開催され、北野にお住まいの親子10組20数名が地域の魅力を再発見するプロジェクトに参加しました。

第1回のまち歩きでは、外環工事現場や都市計画道路の予定地を確認し、畑やビニールハウスで農家の方の話を聞き、大根やカブの収穫を体験しました。

2回目は、三鷹市都市農業市民交流協議会主催「三鷹野菜の収穫体験とあつあつイモ煮会」に参加。大きな鍋で作られた地元産野菜が入った芋煮を堪能した後、三鷹ファーム管理農園で栽培された大根とじゃがいも掘りを楽しみ、終了後に感想を各自発表しました。

最終回は北野地区公会堂でマップ作り。先の2回を通じて発見したことや北野の好きなところ、将来、こうなればいいなという意見などを記入したガリバーマップを作りました。

「今あるものを大切にしていきたいと改めて感じた」「やっぱり北野が好きだなということを実感した」などの感想があり、北野の魅力を再発見する機会となりました。

来年度も引き続き、北野地域のまちづくりを皆さんと検討する予定です。



1回目 馴染みのエリアをまち歩き



2回目 みんな笑顔の収穫体験



3回目 マップ作りでまちの魅力を再発見



想いの詰まったガリバーマップ完成

コワーキングスペース

「ミタカフェ」セミナー&交流会参加者募集

日時	タイトル	講師
3/7(木)16:00~17:30	経営者実学サロン	河瀬 謙一さん
3/26(火)16:00~17:30	事業者が勝ち残るためのインプット(情報収集)術	たかざりようこさん
3/26(火)18:00~20:00	ひなまつり交流会	

※ミタカフェ会員以外も参加できます。

参加費 セミナー:500円 交流会:2,000円

申込み・問合せ ミタカフェ mitacafe@mitaka.ne.jp ☎0422-26-6113

中高生国際Rubyプログラミングコンテスト最終審査結果報告

12月8日(土)三鷹産業プラザで同コンテストの最終審査会が開催され、入賞者が決定しました。

当コンテストは、未来のICT人材の育成と、プログラミング言語「Ruby」の普及を目的に実施され、今回で8回目を迎えました。

応募90件の作品の中から、最終審査に残った10作品のプレゼンテーションが行われ、審査の結果、下記のとおり各賞が決定し、受賞者には表彰状のほか副賞としてノートパソコンやタブレットパソコンなどが贈られました。

また、ネイロ株式会社CEOの平井 武史さんより「現代のゲーム開発レシピ」という題で、特別講演が行われました。

クリエイティブ部門 最優秀賞は三鷹市出身の高校生 小林 心さんが受賞しました。

■ゲーム部門

賞	受賞者名	作品名
最優秀賞	伊賀 成啓さん(鳥取県)	EASY CODING
優秀賞	千原 安司さん(愛媛県)	SUPER NOVA
審査員特別賞	滝沢第二中学校科学技術部 チームはこ(岩手県)	Calculation BOX
審査員特別賞	林 晃太郎さん(愛媛県)	one rabbit
審査員特別賞	篠崎 侑雅さん(愛媛県)	Panel Vanish
審査員特別賞	滝沢第二中学校科学技術部 チーム免疫(岩手県)	Immunity's War
審査員特別賞	滝沢第二中学校科学技術部 チームSyake(岩手県)	岩手の鮭

■クリエイティブ部門

賞	受賞者名	作品名
最優秀賞	小林 心さん(東京都)	Quiz Note
優秀賞	佐野 晴輝さん(埼玉県)	minepics
審査員特別賞	篠崎 侑雅さん(愛媛県)	自動インデント機能

■Matz(マツ)賞 ※審査委員長特別賞

賞	受賞者名	作品名
Matz賞	滝沢第二中学校科学技術部 チームはこ(岩手県)	Calculation BOX



三鷹市出身最優秀賞受賞者 小林 心さん

春休みRubyプログラミング講座 受講生募集

プログラミングの経験がなくても心配ありません。ソフトウェアを「使う」だけでなく、「造る」ことが体験できる良い機会です。

募集講座

- 小学生コース(全2回、新小学6年~新中学1年生対象)
▶ 3月30日(土)、31日(日)13:00~17:00
- 中高生コース(全4回、新中学2年~新高校3年生対象)
▶ 3月26日(火)、27日(水)、28日(木)、29日(金)13:00~17:00

定員 各コース15名程度(先着順)

場所 三鷹産業プラザ 費用 5,000円(教材費・税込)

申込み 氏名、連絡先を明記の上、ruby@mitaka.ne.jpへ

主催・問合せ (株)まちづくり三鷹



三鷹市内の各地域では、市民主体のまちづくりが進められています。このコーナーでは、三鷹市民のレポーターが、それぞれの分野で活躍する人取材し、レポートします!



さまざまな人が集い、くつろぐカフェは街の「公共空間」

パブリック・スペース株式会社 代表取締役 鈴木佳範さん

三鷹産業プラザ1階にある「Cafe Hi famiglia(カフェ ハイファミリア)」を訪れたことがありますか。ガラス越しに届く陽射しとたくさんの観葉植物にホッと癒され、公的な施設の一角にいることを忘れてしまいたいようになります。オーナーの鈴木佳範さんは、「カフェは究極の公共空間」と語ります。



カフェ経営を通じてまちづくりをしたいと語る鈴木佳範さん

＊ 公的施設にカフェを開く

「街にいいカフェがあると、いい街のような気がしませんか」と鈴木さん。イタリアやフランスにある、テーブルが店から通りに張り出しているようなカフェが好きで、大学ではカフェを研究。卒業後は三鷹のインテリアショップ「デイリーズ」に就職し、飲食部門でカフェ運営を学びました。その後、三鷹産業プラザへの出店の話がデイリーズに舞い込み、同社の社長に背中を押され、鈴木さんが独立して経営することになりました。28歳の時です。

公的な施設にカフェがあると、施設にとってイメージアップになるだけでなく、カフェがあることの良さが速く広く浸透することに気づいた、と鈴木さんは言います。店内で三鷹産野菜の販売イベントを重ねるうちに、武蔵境のマルシェへの出店を勧められ、それをきっかけに2014年、武蔵境のJR線高架下に2号店「カフェ サカイ」を開業しました。さらに、2017年には2号店の近くに、他社との複合店舗「オンド」をオープンさせました。

＊ 他世代に思いをはせる場所

「公共空間」を意味する社名には、鈴木さんの思いが込められています。「今の人たちは同世代だけ、似たような考えの人だけで固まりがちです。でも公共の空間にはさまざまな世代や立場の人が集まります。その中で、赤ちゃん連れのお母さんに声をかけたり、足の不自由なお年寄りを手助けしたり、ちょっとしたふれあいが発生します。みんなが空間を共有することが、大切だと思うんです」。老若男女が自然と寄り集まる空間、それが、鈴木さんが理想とするカフェです。

丁寧に手作りする幅広いメニューを取り揃えているのは、多世代に受け入れられるための工夫の一つです。事実、カフェ ハイファミリアには、ビジネスマン、子ども連れのママたち、高齢者などさまざまな人たちがやってきます。開店から10年が経ち、ライフスタイルの変化に合わせて、空間づくりを変えていくことも計画しているそうです。

「三鷹は東京でありながら畑や緑が多くあるバランスのいい街」と鈴木さん。さまざまな人が無理なくお互いを気にかけて、思いやる。鈴木さんの思うカフェは、街の縮図のようです。「カフェから街を思い起こしてほしい」と笑顔で語ります。

今回の取材を通して、鈴木さんのような熱い思いの人が増えることで、人々が心地よく繋がる空間が増えるんだということを知りました。そんな中、自分ができるとは一体何だろうと考えるきっかけになりました。



緑が多く居心地のいいカフェ

- カフェ ハイファミリア(Cafe Hi famiglia)
東京都三鷹市下連雀3-38-4三鷹産業プラザ1F
- カフェ サカイ(Cafe Sacai)
東京都武蔵野市境南町4-1-16
- オンド(Ond)
東京都武蔵野市境南町3-2-13

